

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 210-8577

住 所 川崎市川崎区宮本町1番地

氏 名 川崎市病院局

川崎市病院事業管理者 金井 歳雄 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	川崎市病院局		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎市川崎区宮本町1番地		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	P	医療、福祉
	中分類	83	医療業
主たる事業 の内容	一般病院		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	13,257	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	FAX番号		
	メールアドレス		
※受付欄		※特記事項	
		※事業者番号	

(第2面)

計画期間及び報告年度	2019 年度 ~ 2021 年度 (報告年度 2021 年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

### 事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況 (第1、2、4号該当者等)

(1) 計画期間における温室効果ガスの排出の量等の状況

ア 温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
	( 2018 年度)	( 2019 年度)	( 2020 年度)	( 2021 年度)	
排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	(実) 24,502	(実) 24,109	(実) 23,181	(実) 25,026	(実) 23,773
	(調) 24,447	(調) 23,603	(調) 23,934	(調) 24,575	(調)
削減率		(実) 1.6 %	(実) 5.4 %	(実) -2.1 %	(実) 3.0 %
		(調) 3.5 %	(調) 2.1 %	(調) -0.5 %	(調) %

イ 温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値 (任意記載)

原単位等の活動量		原単位等の単位			
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標とした値
	( 2018 年度)	( 2019 年度)	( 2020 年度)	( 2021 年度)	
排出量原単位等の値					
活動量の値					-
排出量原単位等の削減率		%	%	%	%

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況等についての説明

第1年度	空調運転時間短縮や節電努力を継続して実施してき結果、温室効果ガス排出量は基準年度より1.6%減少した。今後に向けてより一層の縮減努力を継続して行っていく。
第2年度	空調運転時間短縮や節電努力を継続して実施してき結果、温室効果ガス排出量は基準年度より5.4%減少した。今後に向けてより一層の縮減努力を継続して行っていく。
第3年度	新型コロナウイルス感染症対策により、例年になく冷暖房運転と同時に窓・扉開放による直接換気を実施していたことにより、温室効果ガス排出量は基準年度より2.3%増加した。今後はより一層の縮減努力に努める。
計画期間における排出量増減等の評価 (第3年度の報告時に記載)	第1年度及び第2年度においては、排出量の縮減が実現できたが、第3年度においては、新型コロナウイルス感染症対策により排出量は増加の結果となった。
上記評価を踏まえた改善対策など (第3年度の報告時に記載)	新型コロナウイルス感染症対策により、排出量の増加は避けられないが、その中でより一層の縮減努力を継続していく。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況 (全社目標) (任意記載)

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況

(1) 措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない装置を実施した場合は、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

<p>計 画</p>	<p>○川崎病院では、効率的な設備運用を図るため、高効率設備更新の計画を立てながら、定期的な保守点検を行っていく。また、令和3年度以降のエネルギー棟の建設に向けて、高効率熱源設備を導入することで、老朽化した熱源設備の更新を行う。</p> <p>○井田病院では、平成30年3月に建築関係の再編工事が完了したことにより、各設備の運用管理を見直したが、今後は空調機器類の更新時期を迎えるにあたり、5か年計画で更新し、エネルギーの効率化を図る。</p> <p>○多摩病院では、排出量削減に向けて、経年劣化による熱源設備の更新計画及び実施を行っていく。また年次計画により、院内各照明LED化工事を継続実施しており、今後も未実施箇所の工事計画を進めていく。</p> <p>○施設共通事項として、利用者に直接影響のない事務室内の昼休み時間等の消灯や、ブラインドの管理及びエアコンの温度設定が可能な場所での冷房28度、暖房20度を徹底し、発熱、消費電力の削減を図る。</p>
<p>第1年度</p>	<p>○川崎病院では、高効率熱源設備を導入するエネルギー棟建設計画の実現化に向けて現地調査を実施した。</p> <p>○井田病院では、空調機の整備工事(5箇年計画)を実施し、エネルギーの効率化を図った。</p> <p>○多摩病院では、院内照明のLED化を継続し、また空調や熱源設備等の整備計画で省エネ効果があるインバータや高効率モーター等の導入・交換を一部実施した。</p>
<p>第2年度</p>	<p>○川崎病院では、高効率熱源設備を導入するエネルギー棟建設計画に着手した。</p> <p>○川崎病院では、B1Fコージェネ室系統PACを高効率PACへ更新した。</p> <p>○川崎病院では、5F手術室空調用チラーと7F電気室系統PACの高効率機への更新に向け現地調査を実施した。</p> <p>○井田病院では、前回から引き続き空調機の整備工事(5箇年計画)を実施し、エネルギーの効率化を図った。</p> <p>○今後、省エネを目的とした冷温水ポンプ自動制御を導入する方向で調査を実施した。(シミュレーションも実施)</p> <p>○今後、全灯LED化を計画し、シミュレーションも含み調査を実施した。</p> <p>○多摩病院では空調・熱源設備等で省エネ効果がある高効率モーターやインバータ等の部品交換を実施し、貫流ボイラーの更新工事を行った。</p>
<p>第3年度</p>	<p>○川崎病院では、高効率熱源設備を導入するエネルギー棟の建設が着工した。</p> <p>○川崎病院では、全灯LED化に向けての設計を完了し、次年度以降工事に着手する予定。</p> <p>○井田病院では、前年から引き続き空調機の整備工事(5箇年計画)を実施し、エネルギーの効率化を図った。</p> <p>○次年度にESCO事業による院内LED化を図るため、調査等を実施した。</p> <p>○多摩病院では照明LED化及びスクリーチャーの更新を実施し、効率化を図った。</p>
<p>計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)</p>	<p>○川崎病院では、高効率熱源設備を導入するエネルギー棟の建設が着工した。また、全灯LED化に向けての設計を完了した。</p> <p>○井田病院においては5箇年計画で空調機整備工事を順調に実施しエネルギーの効率化を図った。院内LED化も予算措置された。</p> <p>○多摩病院は第2年度において、LED化工事を実施出来なかったが、インバータ取付等、省エネ効果が見込まれる工事を実施することができた。</p>

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 前年度における再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(追加検討を実施した場合は「○」、追加の検討を実施していない場合は「×」を記載してください。また、追加検討を実施した場合はその結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	追加検討の有無	検討結果
太陽光	×	
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	×	
その他( )		
その他( )		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度
太陽光発電設備	【多摩病院】規模20kW 年間発電量12,868kW(2018年)	平成17年度
太陽光発電設備	【井田病院】規模20kW 年間発電量24,158kW(2018年)	平成24年度

(3) 前年度に実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入状況

(追加導入がある場合は「○」、追加導入がない場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	追加導入の有無	設備等の種類	追加導入の有無
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム(FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他( )	
EV、PHV、FCV	×	その他( )	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	無し
第1年度	無し
第2年度	無し
第3年度	無し

5 その他、地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計 画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 グリーン購入の推進を行う。</li> <li>2 廃棄物の減量化、分別化の推進を図る。</li> </ol>
第1年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 O A 機器や事務用品のグリーン購入の推進を行った。</li> <li>2 廃棄物の減量化・分別化の推進を図った。</li> <li>3 病院内において、院内の全職員に空調温度の適正化、照明やO A 機器の節電の取り組みを行い省エネに対する意識の向上を図った。</li> </ol>
第2年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 O A 機器や事務用品のグリーン購入の推進を行った。</li> <li>2 廃棄物の減量化・分別化の推進を図った。</li> <li>3 病院内において、院内の全職員に空調温度の適正化、照明やO A 機器の節電の取り組みを行い省エネに対する意識の向上を図った。</li> </ol>
第3年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 O A 機器や事務用品のグリーン購入の推進を行った。</li> <li>2 廃棄物の減量化・分別化の推進を図った。</li> <li>3 病院内において、院内の全職員に空調温度の適正化、照明やO A 機器の節電の取り組みを行い省エネに対する意識の向上を図った。</li> </ol>

6 基準年度からのエネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出の量等の推移（1、2号該当者等）

(1) 事業者単位

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量	24,502 t-CO <sub>2</sub>	24,109 t-CO <sub>2</sub>	23,181 t-CO <sub>2</sub>	25,026 t-CO <sub>2</sub>
原油換算エネルギー 使用量	12,646 KL	12,603 KL	12,948 KL	13,257 KL
事業所の数	4	4	4	4

(2) 事業所等单位

ア 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量 (t-CO <sub>2</sub> )			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
川崎市立川崎病院	川崎区新川通12-1	12,407	12,455	12,271	13,094
川崎市立井田病院	中原区井田2-27-1	6,218	5,619	4,750	6,160
川崎市立多摩病院	多摩区宿河原1-30-37	5,855	6,015	6,141	5,752

イ 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量 (t-CO <sub>2</sub> )			
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度